

実施報告書－1

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 日の出町

学校名 日の出町 立 大久野小学校

1 事業目的 協議会名 大久野小学校芝生維持管理委員会

学校と地域が連携・協働した芝生の維持・管理等の仕組づくりを推進することを通して、児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

○地域・保護者と連携した校庭芝生の維持管理作業

- ・「OGN事務局だより」を発行し、芝生維持管理委員会のメンバーや職員、教育委員会に配布し、作業の見通しの共有、芝生の現状についての周知を図った。
- ・芝生の状況について、随時SNSで発信し、生育状況・活動状況の広報を行ったことで、校庭芝生に対する意識が高まった。
- ・総合的な学習の時間に芝生の育苗・補植の活動を取り入れることで、児童に芝生維持の大切さの意識付けができた。
- ・東京都の支援事業により、芝生の育苗について指導を受けるとともに、裸地化してしまった部分について4年生児童と芝生維持管理委員会のメンバーで補植を行ったことで、校庭のほぼ全面について修復を行うことができた。

3 取組内容

1 定例活動 実施日 7月～10月 毎回15名程度参加 年間2回  
臨時活動 実施日 夏季休業中 毎週月曜日 毎回10名程度参加 年間4回  
対象者 芝生維持管理委員会(大久野小職員、PTA、校庭利用団体、地域の方)  
主な活動 芝生維持管理作業の計画、日程調整、作業等

2 芝生管理体験 実施日 7/7 4年生児童が総合的な学習の時間として参加  
内容 芝生が生き物であること、継続的な手入れが必要なことを学ぶ  
補植 補植の準備作業及び補植作業は芝生維持管理員による支援を受ける



4 今後について

- ・補植作業を継続的に実施し、校庭芝生の全面回復と維持を目指す。  
(回復について本年度9割5分達成)
- ・芝生維持管理委員会のメンバー募集を行い、継続的に活動が行えるようにする。
- ・地域団体等(少年サッカー・大学陸上部)とコラボレーションした校庭芝生を活用したイベント開催を検討する。(感染状況による)
- ・芝生の状況については引き続きSNSを活用して広く周知を図っていく。
- ・雑草が大分入り込んでしまったのが課題。今年度は人力で駆除したが、限度がある。除草剤の活用なども含め、対応を検討していく。